仙台育英学園報

仙台育英学園報 第 22 号 WEB 版

発行/令和5年8月3日 学校法人仙台育英学園 〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区

〒 983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野 2 丁目 4-1 Tel. 022-256-4141

URL https://www.sendaiikuei.ed.jp



アイ・チャレンジ 125

2023



ウィズコロナの中で

学校法人仙台育英学園理事長 加藤雄彦

鱒淵川から吹き寄せる春風に桜の枝木が揺れ動き、華やかな花吹雪を演出する吉日、学園創立者加藤利吉先生の顕彰碑と交通安全地蔵尊が会津飯盛山から東和蛍雪校舎内に遷宮されました。

当日は807年(大同2年)に建立された真言宗智山派竹峰山華 足寺(けそくじ)住職により魂入れの儀式が行なわれました。今後 は、毎年研修のために同校舎を訪れる新入生の学園生活が実り多い ものとなるよう、さらに2005年5月22日発生した飲酒運転事 故により犠牲となった3人の御霊が安らかなることを祈願し、飲酒 運転根絶の運動を続けていくことを誓う場となります。

近くにはカワニナが生息できる小川を設け、源氏ボタルが梅雨時 の夜を楽しませてくれることでしょう。

さらに校舎内には「サステナブル・アグリカルチャル・アカデミー・プログラム」略して SAAP の植物プランテーションを設け、安全で安心かつ安定的にレタスを製造し、ローズホール・レオホール、北辰館食堂で生徒たちの食生活を応援する実習室が稼働します。このプログラムは東京大学大学院農学生命科学研究科附属生態調和農学機構教授である河鰭実之(かわばたさねゆき)先生の指導の下、宮城野・多賀城校舎の生徒の有志が持続可能な農業生産に関わる研究を並行して行います。

一方、美ら海に恵まれた沖縄県沖縄市胡屋に昨年3月24日竣工 した栄光校舎では4月12日、仙台育英学園沖縄高等学校の開校式 および第一回入学式が挙行され、36人の新入生を迎えることがで きました。この学校の特色はICT教育に特化し、将来沖縄県振興 を目指してインターネット社会で自立できる人財となることを目標

アイ・チャレンジ 125

としています。そのため、その選考にあたっては、選考前に3者面談を行い、試験当日には保護者と志願者が仙台育英学園沖縄高等学校の「学び方を学ぶ」教育方針を理解していることを確認します。結果、専願の者だけを採用するUP(ウチナー・プロモーション)入試を4回実施しました。

この沖縄高等学校の校歌は、沖縄県では知らない人はいない HY の仲宗根泉さんに作曲を依頼し、作詞は沖縄県に出張する那覇行き の搭乗機の中で行いました。同校のホームページから新しい校歌を 聞いていただけますことをご案内します。同校は仙台育英学園高等 学校にとっては兄弟校であり、父母教師会沖縄支部も同時に発足しました。

特に、宮城野校舎にある情報科学コースとは親和性があり、インターネット環境のなかで相互にカリキュラムを連携させられるだけでなく、e スポーツ部の交流も行われており、今後の発展を期待しています。

1993年(平成5年)第44回全国高等学校駅伝競走大会において史上初の全国アベック優勝した年から運用を開始した多賀城校舎はバリアフリー化に向けた改修工事とエアコン更新工事を順次開始しています。これは生徒のダイバーシティ、イコーリティ、インクルージョンを保障するために無くてはならない施策と考えていますが、長期間におよぶ工事となりますのでご理解の程よろしくお願いいたします。

東日本大震災から12年が経過しましたが、まだ大地震の名残と 思われる余震が続いています。どうぞ皆様が何事もなくお健やかに お過ごしされることをご祈念申し上げます。同時に変わらぬご支援 を仙台育英学園に賜りますようお願い申し上げます。



■ 学校法人 仙台育英学園の現状 ■

1 令和 5 年度 在籍生徒数 (2023.5.1 現在)

(1) 仙台育英学園高等学校

全 日 制	1 学 年	2 学 年	3 学 年	合 計
特別進学	319	256	266	841
外国語	77	52	81	210
英進進学	298	231	247	776
情報科学	140	126	117	383
フレックス	212	154	169	535
技能開発	142	149	164	455
秀光コース	13	18	13	44
合 計	1,201	986	1,057	3,244

通	信	制	令和5年度生	令和4年度生	令和3年度生	令和2年度以前生	合計
宮坂	龙•青 :	森•沖縄	269	331	143	127	870

(2) 仙台育英学園沖縄高等学校

1学年	2学年	3学年	合 計
36	-	-	36

(3) 秀光中学校

1学年	2 学 年	3学年	合 計
56	46	25	127

2 令和 4 年度 決算状況

昨年度も新型コロナウィルス感染症は第6波から第8波の流行がありましたが、本学園の会計決算は無事終了いたしました。収支概要は下記の表のとおりです。

令和4年度は、多賀城校舎中区運動場整備工事、沖縄県うるま市勝連に新たな運動場用地を収用したほか、同年7月23日登米市東和町鱒淵に開校いたしました「東和蛍雪校舎」のリニューアル工事が完了し、本学園にとって4番目の校舎として新たな学びをスタートいたしました。

また、新型コロナウィルス感染防止対策に伴うオンライン授業の実施や生徒・教職員の意向を踏まえたワクチン接種の推奨と感染防止対策の徹底により、感染状況は散発的に留められました。併せて、各種行事のハイブリッド化を推進する等コロナ禍での教育活動に工夫と改善を図りながら柔軟に対応してまいりました。

今年度は新たに開校した「仙台育英学園沖縄高等学校」での供用を見込んでいる勝連運動場施設造成工事を予定しており、更なる教育環境の整備充実を推進し、財務基盤の強化に努めながら職員一丸となって学園運営を進めてまいりますので、皆様方には、引き続きのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

■令和4年度事業活動収支状況

【単位:千円】

	科 目	決 算 額	摘要
	学生生徒等納付金	2,505,601	
	手数料	45,648	
収	寄付金	78,823	
入	経常費補助金	1,026,583	
の	国庫補助金	16,251	
教部	地方公共団体補助金	1,010,332	
育	付随事業収入	180,925	
活動	雑収入	164,606	
収	教育活動収入 計	4,002,186	
支	科 目	決 算 額	摘要
支	人件費	2,050,970	
出	教育研究経費	2,310,207	減価償却額 635,854 含む
の	管理経費	315,193	減価償却額 13,206 含む
部	徴収不能額	111	
	教育活動支出 計	4,676,481	
教育	育活動収支差額	△ 674,295	
教育活	動 外 収 支 差 額	△ 81,886	
特別	収 支 差 額	31,400	
基本金組	入前当年度収支差額	△ 724,781	
基本金組入額		△ 372,996	
当年」	度 収 支 差 額	△ 1,097,777	

学校法人 仙台育英学園の現状

■令和 4 年度 貸借対照表

【単位:千円】

	r+1			
資 産 の 部				
科目	金額			
固定資産	21,459,545			
流動資産	681,893			
資産の部 合計	22,141,438			
負 債 の 部				
科目	金額			
固定負債	6,332,466			
流動負債	2,018,986			
負債の部 合計	8,351,452			
純 資 産 の 部				
科目	金額			
基本金	28,670,818			
繰越収支差額	△ 14,880,833			
純資産の部計	137,894,985			
負債及び 純資産の部 合計	22,141,438			

仙台育英学園沖縄高等学校 開校



■ 2023 年 4 月 1 日 開校

沖縄県沖縄市胡屋、栄光校舎が 2022 年 3 月 24 日に竣工。そして 2023 年 4 月 12 日仙台育英学園沖縄高等学校の入学式・開校式が挙行。広域通信制課程 ILC 沖縄の生徒たちが通学していた校舎に、全日制課程の生徒たちが加えて通学することになりました。校舎には新しい息吹が吹き込まれ、毎日生徒たちの元気な声が教室から聞こえてきます。

■入学試験状況

2023 年度 U P 入試(Uchina Promotion 入試 キャリアアップ(UP)と沖縄(うちな一)の振興を図る入試)を合計 5 回設定しましたが、第 5 回のUP 入試 5 (併願型)の実施を前に定員充当として、第 1 回〜第 4 回までのUP 入試 1 〜 4 (専願型)を実施して終了しました。今年度の入学試験の内容は、事前に個別相談会に参加することを必須条件とし、中学第 1 年次・第 2 年次の通知表と志望理由書を提出、受験生と保護者同伴での面接試験としました。

現在、第1期生として 男子25名・女子10名・合計35名が在籍。中頭地区(沖縄市を中心とした県中部地区)からの入学生が大半であるものの、北部の名護市から受験し入学後に学校近くに一家転居した生徒や、那覇市から1時間かけてバス通学している生徒もいます。沖縄県からの設置認可の手続きを行いながら、同時進行で募集活動を行うという県下中学校への周知が十分でない状況でも、順調な滑り出しだったと言えます。

■「ICT教育」を特徴として

沖縄高等学校では、Society5.0 にある世界観の中で情報技術によって生まれる新しい絆(ゆいまーる)を育める ICT エンジニアの育成を目指します。

通常「ICT」は、Information and Communication Technology(情報通信技術教育)の略称として指しますが、本校ではこれに加えて Independent (自立) Chance (チャンス) Try (挑戦) をコンセプトとして意味付けています。 Independent (自立) とは、生徒がどのようなキャリアであっても自ら学び続けること、成長し続けて、自立した社会人となれるような土台を育み

仙台育英学園沖縄高等学校 開校

ます。Chance(チャンス)とは、生徒がICT スキルを習得できる教育課程を組み、各教科で横断的にICT を活用することで多くのチャンスを提供します。Try(挑戦)とは、習得したICT スキルをもとに、就職・進学そして起業というキャリアプランを自分らしく実現するため、挑戦しやすい環境を提供します。

■ICT教育を支える「学び方を学ぶ」

どのようなキャリア段階においても、自ら学ぶ姿勢と学び続けられる、そして学びを自らアップデートできる「学び方を学ぶ」を教育の根幹に置いています。沖縄高等学校独自の観点別評価を取り入れることで、多面的な学びと思考が醸成できるように心がけています。日常的に、知識そのものよりもスキルの習得やスキルの向上に重視した授業を展開。例えば、グループワークや調べ学習、プレゼンテーションなどを積極的に取り入れ、生徒が主体的に学びに向かえるように各教科で工夫しています。さらに1週間に1回必須で「教職員の学び方を学ぶ研修会」を実施することで、教職員自身もアップデートするようにしています。

■教育目標「人間性 U-Lion」「学びに向かう力 U-ICT」

人間性の育成として、ここ沖縄の地においても生活信条七か条を体現し、生活規律の遵守と社会生活上の自治意識をもつ、人との繋がりを育むことに喜びを見出す、情報技術によって経済的自立を果たす進取の意気を持つ、という3つの資質を身に付ける設定としています。また、学びに向かう力として、コミュニケーションスキル、社会性、思考力、自己管理能力、リサーチスキルの修得に努めるため、MOS、プログラミング、情報処理検定試験、ITパスポート、ICTスキルを身に付けられるようにカリキュラムを組んでいます。※ U = Uchina(うちなー)

■定期テストからの脱却

沖縄高等学校では、テストの点数だけで評価を行う従来の定期テスト型ではなく「評価期間」というものを設定しています。評価期間とは1学期から4学期における各学期の終わりに14日間の多面的な評価を行う期間を設けて、生徒に取り組んでもらう重点的期間を指します。各教科の特性や授業の取り組みを考慮しつつ、小テスト、課題やレポート、プレゼンテーション、グループワークなどの手法を用いて、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度の3観点について評価しています。教職員はシラバスを生徒に提示し、生徒と目線合わせを行いながら授業と評価、振り返りのサイクルを回していきます。

■学内での様々な活動

これまで様々な行事活動が行われました。北谷町アラハビーチにおけるボランティア清掃活動、I-Lion DAY における交通安全講話とスポーツ大会、慰霊祭における平和講演会参加と学校周辺の地域清掃活動、進路ガイダンスへの参加などです。特にスポーツ大会は ILC 沖縄との合同開催、ボランティア清掃活動は保護者合同参加型という学園内でも珍しい取り組みを行っています。

部活動では、ライフル射撃部、ダンス&チアリーディング部、なぎなた部、

仙台育英学園沖縄高等学校 開校

e スポーツ部、生徒化執行部、サッカークラブ、投資部があります。特に、新設の投資部は岡三証券株式会社から株式投資におけるレクチャーを部活動内で行ってもらい、実際に 100 万円を運用。100 万円は教育振興会から提供を受けるものですが、部員自らがクラウドファンディングにより資金調達にも挑戦します。収支について利益が出た分は、地域貢献や社会貢献のためにどのように使うかというところまで部員に決めてもらいます。

■現在の取り組み状況

生徒は一人 1台 surface を貸与されています。Slack を起点として、生徒と教職員が情報共有を行います。また、Google classroom を使って課題やレポートを配信したり、Jamboard を授業で立ち上げてグループワークで生徒同士の意見交換や協同を行ったりします。保護者へは BLEND(校務支援システム)を使ってアンケートや各種案内を即時に送信、欠席連絡などもBLENDの機能を使って保護者側から学校へ伝えられます。成績では測れない生徒たちの資質・能力はとかく目に見えにくいことから、Ai GLOW を導入。コンピテンシー計測として数値として見える化することで、生徒自身の目標設定を行うことができます。今後は「総合的な探究の時間」の取り組みで、「起業」をキーワードに取り組むことを予定しています。







東和蛍雪校舎 サステナブル・アグリカルチャル アカデミープログラム導入 について



▲東和蛍雪校舎植物工場

1 本事業のねらいについて

本学園は、創立 125 周年を迎える 2030 年に向けた SDGs 活動のため、運営目標として「I-Challenge125」を策定し、ESD(Education for Sustainable Development)の視点も取り入れた事業に取り組んでいます。

「I-Challenge125」には、SDGs の目標 12「持続可能な生産 消費形態を確保する」に該当する KPI(重要業績評価指標)が設定されており、その一環として、サステナブル農業(持続可能な農業)、言い換えれば「天候に左右されずだれでも農業を行うことのできる施設」を活用した教育プログラム、すなわちサステナブル農業教育プログラム(SAAP)を 2023 年度より開始することとしました。

具体的には東和蛍雪校舎に植物工場を設置し、そこでの学びを通して本学園生徒がSDGsの視点を深めたり広げたりして成長する一助とすることがねらいです。

2 導入までの経緯について

- ・令和3年度に多賀城校舎中区北辰2Fに植物工場を設置することで検討開始
- ・令和4年7月に多賀城校舎中区北辰2Fに植物工場を設置で話を詰め、8月 に契約
- ・同年9月、プランツラボラトリー代表取締役及び常務、部長と本学園関係者 (加藤常務理事・小川秀光中副校長先生・佐藤秀光中教頭先生・FK 高橋教 頭先生、FK 菅原教頭先生、まなびや担当宮浦教諭・多賀城事務局長)で 事業内容について協議(多賀城校舎)
- ・同年11月、契約業者プランツラボラトリーと共同でプレスリリース
- ・同年12月、植物工場を東和蛍雪校舎に設置するよう変更 12月6日現地 視察

サステナブル・アグリカルチャルアカデミープログラム導入について

- ・令和5年1月、東大河鰭教授への委員委嘱依頼発出
- ・令和5年2月、「サステナブル農業教育プログラム実施委員会」準備委員会 発足 秀光中 石澤浩二副校長先生を実施委員長に選出
- ・令和5年3月、「第1回サステナブル農業教育プログラム実施委員会」
- ・令和5年4月、プランツラボラトリーより実施委員に植物工場栽培装置の 取り扱い説明会開催
- ・令和5年5月、「第2回サステナブル農業教育プログラム実施委員会」開催 実施委員会の委員13名(東京大学1人、中学5人、高校5人、蛍雪2人) 東京大学大学院農学生命科学研究科教授 河鰭 実之先生

秀光中学校 石澤浩二副校長 佐藤雄一先生 佐々木正人先生 加藤則幸 先生 野坂吉則先生 FK コース(まなびや) 菅原幸弘教頭 宮浦靖次先生 佐藤佳蓮先生

特進コース 久保義洋教頭 鈴木崇司先生 蛍雪校舎 佐々木教頭 及川 長五郎先生

※事務局 宮下文憲事務局長 契約・会計・予算支出等の実務

3 これまでの取組について

(1) サステナブル農業教育プログラム(SAAP)植物工場の講演会開催

5月18日(火) SAAP をご指導いただく東京大学大学院農学生命科学研究科の河鰭実之教授に「未来へのサバイバル! 植物工場が挑む食料安全保障とプラネタリーバウダリー」と称し、宮城野校舎ゼルコバホールで、秀光中学校1~3年生、仙



▲河鰭教授講演会

台育英学園高等学校秀光コース1年生、特別進学コース2年生の理系生徒、 せんだいまなびやを選択する生徒340名を対象に講演会を実施しました。

生徒たちは植物工場のメリット、課題について真剣に耳を傾け、講演後に は生徒が挙手をして河鰭教授に地球のために自分たちができることを積極的 に問いかけている姿が見られました。

(2) 中学校2年 SAAP【植物工場】見学研修について

5月26日(金)秀光 中学校、251・52生徒 46名が4グループに分 かれて植物工場に入りま した。佐々木正人先生の ご指導の下、意欲的にレ タスの播種を行いました。 生徒たちは、7月中旬、 植物工場で収穫を行いポートにまとめます。



▲秀光中学生 播種体験

サステナブル・アグリカルチャルアカデミープログラム導入について

(3) 「せんだいまなびや」担当生徒栽培研修について

7月7日(金)「せんだいまなびや」の担当生徒32名が、宮浦靖次先生のご指導の下、第1回目のレタスの播種を体験しました。8月中旬収穫を行います。

9月上旬、2回目の播種を行い、10月の育英祭には200個のレタス



▲せんだいまなびや担当生徒播種体験

を収穫し販売することを目標にしています。

育英祭で自分たちの育てたレタスを販売することを想定しながら取り組む 生徒たちの表情は真剣そのものでした。

「せんだいまなびや」の担当生徒の意気込みに、大いに期待を寄せています。

4 今後の予定について

- (1) 河鰭教授を東和蛍雪校舎にお招きし、「第3回サステナブル農業教育 プログラム実施委員会」開催
- (2)「せんだいまなびや」担当生徒、10月7・8日に開催される育英祭でのレタスの販売、植物工場 PR 活動の準備
- (3) 秀光中学校、秀光コース、特別進学コース高2理系生徒の植物工場で の学習体験、レポート作成
- (4) 秀光中学校3年生によるレタス包装紙の名称・デザインの考案・作成
- (5) 植物工場での生徒のより良い学習の仕方、研修内容の検討

5 参考資料

	2023(85)										2024(RS)			
	3.//	4.8	5.A	6 A	7.8	8,8	9,0	10月	11月	12,7	1月	2.8	3,7	病年
3条光中学校 (メイン中学2年 生)	- 21 ER SARA Ch/10	近の名称・ デザインの 会後事業	東大河南を 佐藤県 (3/28) 中2乗換機 第工場系学 研修工化/26 - 第2前天 独を員会	中北京協会 工場化学 (集務会報 用) 6/25	· 第7批文 我而其会 中7条读程 物工模是等 研修店			中1支援機動 工程見学 (集章指動 時) 10/16 ・第4指史 指典月命	中3主英報報 工場及予報 第11/上旬		- 25ft# R#R#			〇中1年生 農業保 銀発利用 〇中2年生 第1 タールでの研究 〇中3年 レタスを 接続の名称・デザイ ンの生徒募集
男光コース			泉大沢橋飲 投資設				お145章 日かに記載 日外工程末							
2後世間東コース せんだいまなびや	* W130R RRRG	・植物工品 記事・報告 処理の知告 いの報告等 (4/27)	東大大橋京 田田京 ・州工田京 馬奈高介		生物植物工 程度学说的 工能符(編 版)7/7 ・201日末 生命元命	生活機能工 電気を対象 を制力 ((2) ((3) 半機内 (こよる)	ARMET GAPER	を記録的人 を見ず出数 の (00種) を再ので成 で・PRJ型 10/7.E ・使く日文 の表集会			· 聚1回來 為數品会			29-A朝朝 (近円 →本者) して、販売 活動 (有支祭等)
3 4867 7-2	- RIDE ARRO	・複数工事 が等・素が 能変の物設 い当動物等 (4/27)	東大米城市 投送文 ・第2 河北 州泰共会 高1 生務校 春研修の棚 に工事長学	具1章接收 金術等の簡 七三種元学	- NIRE Sens			·至4百支 為香港会			· 第1 前来 集身杂合			東2年限系の予設改 数 (検別や)
3.由和質質校會	被除工場。 我也發展來 成 ,第1個來 房康員会	#9-R6	東大河積泉 河建設 (5/28) 生命植物工 場北平野地 ・第2回来 物表現金	・説明にあ	· 第3前来 我是再会			- 第4前突 海療所の			· 第5 記录 用参数金			植物工場の管理全般 各コースの受け入れ 対応 (毎月) 工場施設の保守管 理・種・養液理認
旗号	・委員 (職員)	·植物工柜 字是(4/K)		月後年~7 (第1クール			月~10月((第2クール			月-1月 第3クー/				(一3月前年 (ケール)

《植物工場年間スケジュール》

サステナブル・アグリカルチャルアカデミープログラム導入について



《東和蛍雪校舎内掲示用 SAAP 説明》

令和 5 年度 アントレプレナーシップ 教育 WS について

英進進学コース



【アントレプレナーシップ教育の重要性】

アントレプレナーシップ(entrepreneurship)は、「起業家(企業家)精神」と訳されることが多く、起業する人に特有の資質であると誤解されがちです。しかし、実際は、新しい事業を創造しリスクに挑戦する姿勢であり、あらゆる職業で求められるもので、精神というよりは「起業家的行動能力」と訳すことが、より基本概念に近いと言えます。

日本社会のみならず、多様化社会の中で生き方も多様化してきています。 既成の考え方にとらわれず、独自の視点から個々の生き方を創造する時代を 迎えました。学んで覚えるだけでなく、学んだ知識を生かしていく時代、ま さに「アントレプレナーシップ教育」は手本のない時代を生き抜くために不 可欠のものと考えられます。*1

【宮城大学とのアントレプレナーシップ教育 WS】

英進進学コースでは、令和4年度末に宮城大学の指導を受けて1年生60名を対象に「未来志向型アントレプレナーシップWS」を実施(3/21)いたしました。

国際センターを会場に第一部と第二部に分かれた WS の内容は、① VR ゴーグルを使用した仮想空間の体験、② ChatGTP を活用した AI 体験学習でした。生徒は好奇心を持って参加しており、特に②に関しては (A) 生徒が見たことのない黒澤監督の映画「七人の侍」のあらすじを ChatGTP で検索して 250字で作成させるもの。(B) 映画「七人の侍」の批評文を ChatGTP で検索して 250字で作成させるもの。(C) 価値創造デザイン学類田中千彦教授の独自の映画批評 (侍たちをリクルートする場面に焦点を当てた批評) と ChatGTP で作成した批評文と比較して、AI は過去のデータから検索することはできても創造することはできないことを確認させるものでした。

今回は直接的に起業家としての取り組みを意識させるよりは、汎用性のある資質や能力を育成できる WS であり、そこにたくさんの可能性を感じとれるものでした。生徒たちは VR ゴーグルを使用して仮想空間を実体験して目を輝かせていました。また、見たこともない「七人の侍」の映画について、ChatGTP で紹介文を作成できることに驚きを禁じ得なかったようです。し

令和5年度 アントレプレナーシップ教育 WS について

かし一方で、過去のデータの中からしか紹介文を作成できないことを体感し、田中千彦教授の独自の映画批評は ChatGTP では生み出せないことに気づいたと思います。まさに、この「気づき」の中から AI の限界と人間の能力の多様性に魅力と可能性を感じていたようです。

【起業家とのアントレプレナーシップ教育 WS】

今年度に入り1年生298名に向けての取り組みは、起業家の太見洋介氏を講師にお迎えしてグローリーホール[体育館]での①全体指導と各クラスでの②グループ討議の二本立で行いました。大変パワフルな太見氏の講義を受けることで、失敗を恐れずどんなことにも積極的に取り組もうとする「アントレプレナーシップ」が芽生えるのではないか…と思います。

各クラスでは担任の先生方も交えて、「仙台ソーシャルイノベーションサミッド」の動画の中から4名の発表を視聴しました。その後、生徒一人ひとりが考察を行い、それを踏まえてグループでとに討議しました。先生方も、座学の時とは違う行動力あふれる生徒の一面を発見することで、生徒を総体的に捉えることができる生徒理解の場としても有効でした。

また、生徒にとっては、学校外の社会人と直接やり取りする機会を設定することで、学校内の学びとは違った緊張感やワクワク感が持てることから、個々の学びに意欲的に取り組めるような刺激がたくさんあります。この学習体験後には、講師の太見氏に「積極的なアプローチをしてきた生徒がたくさんいてとても手ごたえを感じました…」との報告も受けています。

【これからの取り組みについて】

英進進学コースの掲げる教育目標の一つ「組織においてサーバントリーダーシップを発揮するグローカル人材の育成」の実現に向けて、アントレプレナーシップ教育を取り入れて行きたいと考えています。近年、アントレプレナーシップ(entrepreneurship)教育が取り上げられるようになったのは、これからの時代に不可欠な精神の一つと考えられているからです。しかし、日本ではまだまだアントレプレナーシップ教育への理解や重要性の認識が浸透しているとは言えません。いまこそ、この分野に果敢に取り組んで行くことが求められているのです。

英進進学コースでは、大学や企業家と連携しながらアカデミズムの視点と ビジネスモデルの視点の両面から、どんな場面に遭遇してもアントレプレ ナーシップを発揮できる汎用的な能力の育成を目指して取り組んで行きます。

さまざまな経験から身につけられた潜在的な能力を、可視化することは容易ではありません。しかし、実戦的な社会の場面で求められているのは、リーダーシップやチームワークに代表されるようなコンピテンシー(経験を積むことで身についた行動特性)であり、学びの中で身につけたリテラシー(知識を活用して課題を解決する力)であることはご承知の通りです。英進進学コースでは、これらの能力を可視化する試みとして河合塾「学びみらいPASS」を活用して振り返りにも取り組みます。

[参考文献]

*1 アントレプレナーシップ開発センター HP より。河合塾「学びみらい PASS」

Column 2023

外国語コース『シジュウカラガン 復活プロジェクト』の取り組み

外国語コース 教頭 石山かおり

外国語コースでは、昨年10月より1年次と留学生を中心に、絶滅危惧種の渡り鳥シジュウカラガンの群れをかつて国内最大の越冬地だった「七北田低地」に再び飛来させることを目指す「シジュウカラガン復活プロジェクト」(日本雁を保護する会、仙台ロータリークラブ、東北緑化環境保全株式会社と共同参画)に取り組んでいます。シジュウカラガンは白いほっぺと首輪がチャームポイントで、甲高い声で「キャクキャク」と鳴くのが特徴の雁です。20世紀初頭の世界的毛皮ブームで、繁殖地の千島列島にキツネが多数放されたため、捕食され個体数が激減、絶滅寸前でしたが、日本雁を保護する会と仙台市八木山動物公園による繁殖・保護活動により、現在国内の飛来数は1万羽を超えるまで回復しました。

本プロジェクトでは、シジュウカラガン復活までの活動、文化的背景や自然環境等について学ぶ勉強会、多賀城市への政策提言のためのワークショップを月1回行ってきました。昨年12月の大崎市化女沼での観察会では、運よく約1万羽のシジュウカラガンの塒(ねぐら)入りを観察することができました。絶滅の危機から奇跡的に復活したシジュウカラガンの力強い姿に、生徒たちからは感動の声が上がりました。

今年5月26日開催の公開シンポジウムでは、留学生を含む代表生徒9名が、深谷晃祐多賀城市長に政策提言を行いました。シジュウカラガンを多賀城市に再び呼び戻すための地域・環境つくりについて、「ガンピポーズ」やゆるキャラ制作などが高校生らしいユニークな提案として大変好評でした。

これらのアイデアをネイチャーポジティブに向けたユース世代の提案として、今後もできることから活動していきたいと考えています。









令和5年度

宮城県高等学校総合体育大会 成績

《団体種目》 ※1~3位まで

■仙台育英学園高等学校

《優勝》

硬式野球 優勝 3 年連続 27 度目 ラグビー 優勝 3年連続31度目 男子テニス 優勝 3年連続6度目 女子テニス 優勝 3 年連続 4 度目 男子陸上競技 総合優勝 3 年連続 13 度目 男子ライフル射撃 優勝 2年連続8度目 女子ライフル射撃 優勝 2 年連続 12 度目 なぎなた 優勝 2 大会ぶり 22 度目

《準優勝》

女子陸上競技

男子柔道

男子空手組手

女子空手組手

《3 位》

軟式野球

女子サッカー

女子柔道